

1-1 材料数量内訳表

1/1

[illegible]

1-2 労務数量内訳表

1/1

[illegible]

2. 管布設替工 φ200

2-1 材料数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
【管布設替】				
ダクタイル鋳鉄管	DIP-GX φ200 L=5.0m S種管	1 =	1	本
DIP-GX異形管				
45° 曲管	φ200	1+1 =	2	個
DIP-K異形管				
22 1/2° 曲管	φ200	2 =	2	個
DIP-K異形管				
継ぎ輪	φ200	1+1 =	2	個
伸縮可とう管	GX受け口×GX受け口 φ200 偏芯量200mm	1+1 =	2	個
GX形				
ソフトシール仕切弁	φ200	1 =	1	基
GX形受挿し				
ソフトシール仕切弁	φ200	1 =	1	基
DIP管接続用短管 (外面ジョイントコート被覆)	GX挿し口加工 200A L=400mm	1+1 =	2	個
ライナ	φ200	1 =	1	個
接合部品	φ200	3+2 =	5	組
G-Link	φ200	1+3 =	4	組
K形特殊押輪	3DkN対応 φ200	2+4 =	6	組
仕切弁筐+座台	ねじ式	1+1 =	2	基
ポリエチレンスリーブ	φ200 固定バンド共	10.3 =	10.3	m
明示シート	W300 2倍折込 青	=	9.4	m
明示テープ	W30	=	10.3	m

2. 管布設替工 φ200

2-2 労務数量内訳表

1/2

名 称	規 格	計 算 式	数 量	計 上	単位
【管布設替】					
鋳鉄管布設工	機械力 φ200	伸縮可とう管2基と仕切弁2基控除 4.98+5.27-0.93×2-0.61-0.26 =	7.52	7.5	m
鋳鉄管切断工	φ200	切管+連絡2口 6 =	6	6	口
伸縮可とう管布設工	U×U φ200	1+1 =	2	2	基
GX継手接合工(直管)	φ200	1 =	1	1	口
GX継手接合工(異形管)	φ200	3+2 =	5	5	口
GX継手接合工(G-Link)	φ200	1+3 =	4	4	口
メカニカル継手接合工	特殊押輪 φ200	2+4 =	6	6	口
既設鋼管ケレン工	外面	1+1 =	2	2	箇所
	内面	1+1 =	2	2	箇所
既設鋼管ベベル加工	溶接前下処理 管端V字形処理	1+1 =	2	2	箇所
ジョイントコート工	200A直管部	1+1 =	2	2	箇所
鋼管溶接工	200A	既設鋼管と接続用短管との溶接 1+1 =	2	2	口
既設鋳鉄管撤去工	φ200	2.00+2.00 =	4.00	4.0	m
既設鋼管撤去工	φ200	2.98+3.27 =	6.25	6.3	m
既設鋼管切断工	φ200	橋台との取り合い2口+中間2口 2+2 =	4	4	口
仕切弁設置工	機械力 φ200	1+1 =	2	2	基
仕切弁筐設置工	ねじ式	1+1 =	2	2	箇所
基礎碎石	RC-40 t=0.10m	0.7 =	0.7	0.7	m ²
ポリエチレン スリーブ被覆工	φ200	4.98+5.27 =	10.25	10.3	m
管明示テープ工	φ200	4.98+5.27 =	10.25	10.3	m
管明示シート工		仕切弁2基控除 5.37+5.27-0.61-0.26 =	9.38	9.4	m

2-2 労務数量内訳表

[illegible]

2. 管布設替工 φ200

2-3 土工数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	計上	単位
【管布設替】					
管布設替延長	左岸分+右岸分	布設替延長 $4.98+5.27+0.6 \times 2$	= 11.45		m
舗装版切断工	As $t \leq 15\text{cm}$	11.45×2	= 22.90	23	m
舗装版直接掘削積込工	As $0\text{cm} < t \leq 10\text{cm}$	0.60×10.25	= 6.15	6	m2
機械掘削工	土砂 0.20m3	舗装厚控除 $0.60 \times 10.25 \times (1.32 - 0.10)$	= 7.50		
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 10.25$	= -0.39		
			7.11	7	m3
機械埋戻工	購入山砂 0.20m3	舗装・路盤厚控除 $0.60 \times 10.25 \times 0.92$	= 5.66		
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 10.25$	= -0.39		
			5.27	5	m3
下層路盤工	RC-40 1層仕上げ $t=20\text{cm}$	0.60×10.25	= 6.15	6	m2
上層路盤工	RM-30 1層仕上げ $t=15\text{cm}$	0.60×10.25	= 6.15	6	m2
アスファルト舗装工	再生密粒度As(13) $t=5\text{cm}$	0.60×10.25	= 6.15	6	m2
発生土運搬費	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	7.11	= 7.11	7	m3
As塊運搬費	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	$0.60 \times 10.25 \times 0.10$	= 0.62	1	m3
Asガラ処分工	処分地区 安房	2.35t/m3 0.62×2.35	= 1.46	1	t
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員	7.11	= 7.11	7	m3
バックホウ掘削積込	山積0.45m3 As塊	0.62	= 0.62	1	m3
As塊運搬費	DID区間あり $L=20.0\text{km}$	0.62	= 0.62	1	m3

3. 給水切替工 φ25、φ30

3-1 材料数量内訳表

1/2

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
水道用JIS外径対応 ポリエチレン管	プレーンエンド直管 φ25 L=5000	2.00 =	2	本
	プレーンエンド直管 φ30 L=5000	2.00 =	2	本
サドル分水栓	DIP用 φ200×φ25	1 =	1	基
	DIP用 φ200×φ30	1 =	1	基
防食コア	φ25	1 =	1	個
	φ30	1 =	1	個
EFユニオンソケット	クランプ含む φ25	1 =	1	個
SPユニオン継手	φ30	1 =	1	個
シールワッシャー	φ25 SUS	1 =	1	個
	φ30 SUS	1 =	1	個
EFソケット	クランプ含む φ30	1 =	1	個
EFエルボ	クランプ含む φ25	4 =	4	個
	クランプ含む φ30	4 =	4	個
EFオネジジョイント	クランプ含む φ25	1 =	1	個
	クランプ含む φ30	1 =	1	個
埋設用ソフトシール 仕切弁	青銅製 φ25	1 =	1	基
	青銅製 φ30	1 =	1	基
HIVP	φ30 支給	0.3 =	0.3	m
	φ25 支給	0.3 =	0.3	m
HI-TSバルブソケット	φ30 BC入り	1 =	1	個
	φ25 BC入り	1 =	1	個

3-1 材料数量内訳表

2/2

[illegible]

3. 給水切替工 φ25、φ30

3-2 労務数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
サドル分水栓建込み工	DIP 接合1口含む φ200×φ25	1 =	1	箇所
	DIP 接合1口含む φ200×φ30	1 =	1	箇所
コア取付工	φ13~50	2 =	2	箇所
ポリエチレン据付工	人力 φ25	5.2 =	5.2	m
	人力 φ30	5.4 =	5.4	m
ポリエチレン切断工	人力 φ25	4 =	4	口
	人力 φ30	6 =	6	口
融着継手工（2口/箇所）	人力 φ25	4 =	4	箇所
	人力 φ30	4 =	4	箇所
融着継手工（1口/箇所）	人力 φ25	2 =	2	箇所
	人力 φ30	2 =	2	箇所
止水栓取付け工	φ25 筐・底板設置含む	1 =	1	箇所
	φ30 筐・底板設置含む	1 =	1	箇所
止水栓撤去工	φ25 筐のみ再利用	1 =	1	箇所
	φ30 筐のみ再利用	1 =	1	箇所
硬質塩化ビニル管布設工	人力 φ25	0.30 =	0.30	m
	人力 φ30	0.30 =	0.30	m
硬質塩化ビニル切断工	人力 φ25	2 =	2	口
	人力 φ30	2 =	2	口
硬質塩化ビニル管継手工	人力 φ25	5 =	5	口
	人力 φ30	5 =	5	口

3. 給水切替工 φ25、φ30

3-3 土工数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
【管布設替】				
AS舗装版切断工	As t=15cm以下		8	m
CO舗装版切断工	Co t=15cm以下		3	m
バックホウ 舗装版掘削積込	As t=10cm以下 山積0.28m ³		2	m ²
バックホウ 舗装版掘削積込	Co t=10cm以下 山積0.28m ³		1	m ²
AS塊運搬費	L=4.0km BH0.28m ³ DT2t積み Asガラ		0.2	m ³
CO(無筋)塊運搬費	L=20.0km BH0.28m ³ DT2t積み Coガラ		0.1	m ³
機械掘削積込工	山積0.28m ³ 土砂		4	m ³
発生土運搬費	L=4.0km BH0.28m ³ DT4t積み		2	m ³
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		2	m ³
管路埋戻費	埋め戻し用山砂 山積0.28m ³		2	m ³
管路埋戻費	発生土 山積0.28m ³		1	m ³
上層路盤工	RC0~40 t=15cm 1層仕上げ		3	m ²
下層路盤工	RC0~40 t=20cm 1層仕上げ		2	m ²
上層路盤工	RM0~30 t=15cm 1層仕上げ		2	m ²
AS表層工	再生密粒度As13mm t=5cm		2	m ²
コンクリート舗装工	18-8-20(25) t=10cm 人力		0.1	m ³
バックホウ掘削積込	山積0.45m ³ As塊		0.2	m ³
AS塊運搬費	L=20.0km DT10t積み 山積0.45m ³		0.2	m ³
AS廃材処分費	ASガラ 処分地区 安房		0.5	t
CO(無筋)処分費	Coガラ 処分地区 安房		0.2	t

土工事 数量集計表

名 称	規 格	単 位	公道舗装					数量	計上 数量	備 考
			豊崎外連合	ウイングス	ウイングス	豊崎外連合	ウイングス			
			市道	市道	市道	里道	宅地			
			AS	AS	未舗装	CO	未舗装			
As舗装版切断工	As、t=15cm以下	m	6.5	1.40				7.90	8	
Co舗装版切断工	Co、t=15cm以下	m				3.20		3.20	3	
小型バックホウによる舗 装版掘削積込工	As、t=10cm以下 山積0.28m3	m2	1.95	0.42				2.37	2	
小型バックホウによる舗 装版掘削積込工	Co、t=10cm以下 山積0.28m3	m2				0.78		0.78	1	
As塊運搬費	L=4.0km BH0.28m3 DT4t積、Asガラ	m3	0.19	0.04				0.23	0.2	現場から仮 置き場へ
Co塊(無筋)運搬費	L=20.0km BH0.28m3 DT4t積、Coガラ	m3				0.07		0.07	0.1	現場から仮 置き場へ
機械掘削積込工	山積0.28m3、土砂	m3	1.42	0.43	1.00	0.47	0.46	3.78	4	
発生土運搬費	L=4.0km BH0.28m3 DT4t積	m3	1.42	0.43	0.22	0.12	0.10	2.29	2	
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員	m3	1.42	0.43	0.22	0.12	0.10	2.29	2	
管路埋戻費	埋め戻し用山砂 山積0.28m3	m3	0.83	0.31	0.78			1.92	2	
管路埋戻費	発生土 山積0.28m3	m3				0.35	0.36	0.71	1	
上層路盤工	RC0～40、t=15cm 1層仕上げ	m2			1.2	0.78	0.65	2.63	3	
下層路盤工	RC0～40、t=20cm 1層仕上げ	m2	1.95	0.42				2.37	2	
上層路盤工	RM0～30、t=15cm 1層仕上げ	m2	1.95	0.42				2.37	2	
As表層工	再生密粒度As13 t=5cm	m2	1.95	0.42				2.37	2	
コンクリート舗装工	18-8-20 (25) t=10cm 人力	m3				0.07		0.07	0.1	
バックホウ掘削積込	山積0.28m3 Asガラ	m3	0.19	0.04				0.23	0.2	
As塊運搬工	L=20.0km DT4t積 山積0.28m3	m3	0.19	0.04				0.23	0.2	
As廃材処分費	Asガラ 処分地区 安房	t	0.44	0.09				0.53	0.5	
Co(無筋)処分費	Coガラ 処分地区 安房	t				0.16		0.16	0.2	

豊崎外連合 PPφ25 給水管布設土工事計算書

市道As部

現況

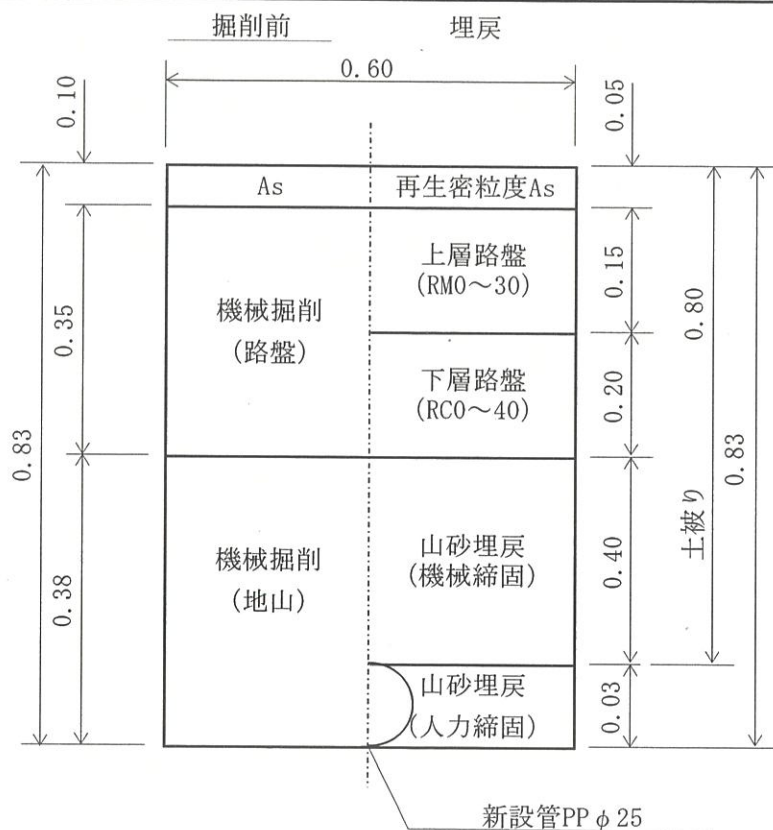
表層As	10	cm
基層As	—	cm
上層路盤	15	cm
下層路盤	20	cm
管断面積	—	m ²

仮復旧

表層As	5	cm
基層As	—	cm
上層路盤	15	cm
下層路盤	20	cm
管断面積	—	m ²

新設管土被り 0.80 m

土工延長	3.25	m
------	------	---



名 称	規 格	計 算 式	数 量
舗装版切断工	As、t=15cm以下	3.25 × 2 = 6.50	6.5 m
バックホウによる 舗装版直接掘削積込工	山積0.28m ³ As、t=10cm以下	3.25 × 0.60 = 1.95	1.95 m ²
AS 塊 運 搬 工	L=4.0km 2t積、Asガラ	1.95 × 0.10 = 0.19	0.19 m ³
機械掘削積込工	山積0.28m ³	3.25 × 0.60 × 0.73 = 1.42	1.42 m ³
発生土運搬費	山積0.28m ³ 4t積		1.42 m ³
整 地 工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		1.42 m ³
管路埋戻工	山積0.28m ³ 山砂	3.25 × 0.60 × 0.43 = 0.83	0.83 m ³
下層路盤工	RC0~40、t=20cm 1層仕上げ	3.25 × 0.60 = 1.95	1.95 m ²
上層路盤工	RM0~30、t=15cm 1層仕上げ	3.25 × 0.60 = 1.95	1.95 m ²
AS 表 層 工	再生密粒度As13 t=5cm	3.25 × 0.60 = 1.95	1.95 m ²
AS 廃材処分費	処分地区：安房 AS塊	0.19 × 2.35 = 0.44	0.44 t

ウイングス PPφ30 給水管布設土工事計算書

市道A s 部

現 況

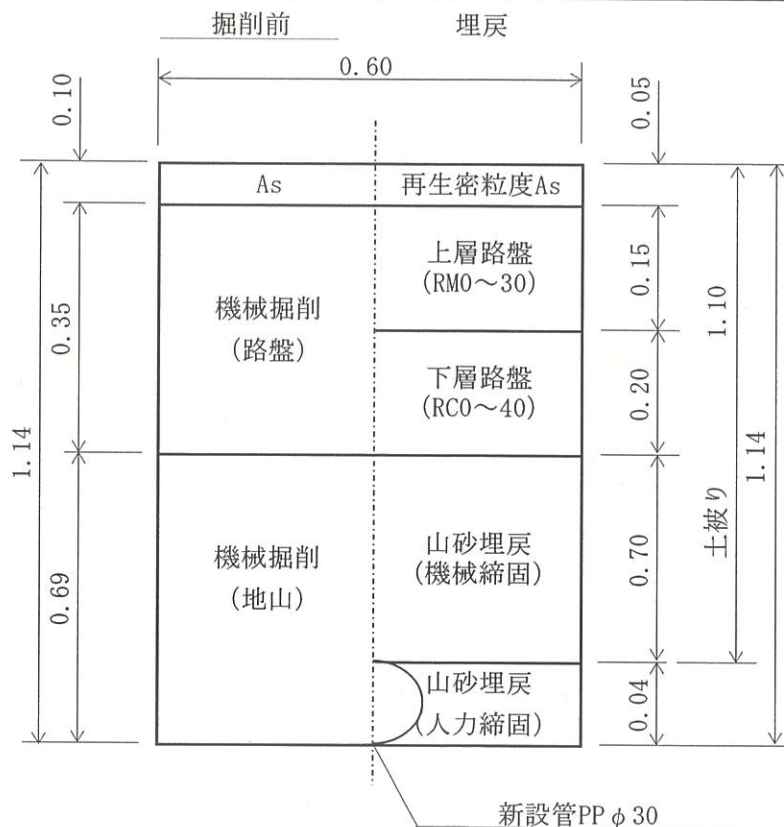
表層As	10	cm
基層As	—	cm
上層路盤	15	cm
下層路盤	20	cm
管断面積	—	m ²

仮復旧

表層As	5	cm
基層As	—	cm
上層路盤	15	cm
下層路盤	20	cm
管断面積	—	m ²

新設管土被り 0.80 m

土工延長 0.70 m



名 称	規 格	計 算 式	数 量
舗装版切断工	As、t=15cm以下	0.70 × 2 = 1.40	1.4 m
バックホウによる 舗装版直接掘削積込工	山積0.28m3 As、t=10cm以下	0.70 × 0.60 = 0.42	0.42 m2
AS 塊 運 搬 工	L=4.0km 4t積、Asガラ	0.42 × 0.10 = 0.04	0.04 m3
機械掘削積込工	山積0.28m3	0.70 × 0.60 × 1.04 = 0.43	0.43 m3
発生土運搬費	山積0.28m3 4t積		0.43 m3
整 地 工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		0.43 m3
管 路 埋 戻 工	山積0.28m3 山砂	0.70 × 0.60 × 0.74 = 0.31	0.31 m3
下 層 路 盤 工	RC0~40、t=20cm 1層仕上げ	0.70 × 0.60 = 0.42	0.42 m2
上 層 路 盤 工	RM0~30、t=15cm 1層仕上げ	0.70 × 0.60 = 0.42	0.42 m2
AS 表 層 工	再生密粒度As13 t=5cm	0.70 × 0.60 = 0.42	0.42 m2
AS 廃材処分費	処分地区：安房 AS塊	0.04 × 2.35 = 0.09	0.09 t

給水管切替土工事計算書

市道未舗装部

現 況

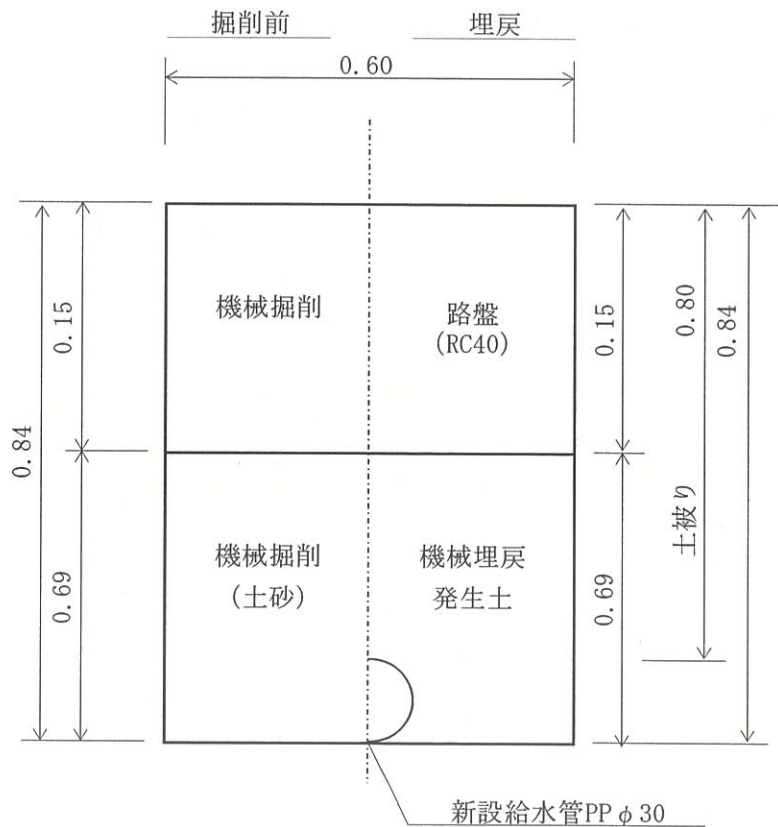
表層Co	cm
路盤	15 cm

復 旧

表層Co	cm
路盤	15 cm

新設管土被り 0.80 m

土工延長	2.00	m
------	------	---



名 称	規 格	計 算 式	数 量
機械掘削積込工	BH0.28m3 土砂	$2.00 \times 0.60 \times 0.84 = 1.00$	1.00 m3
発生土運搬費	4t積	$1.00 - 0.78$	0.22 m3
整 地 工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		0.22 m3
管 路 埋 戻 費	BH0.28m3 発生土	$2.00 \times 0.60 \times 0.65 = 0.78$	0.78 m3
上 層 路 盤 工	RC40、t=15cm 1層仕上げ	2.00×0.60	1.20 m2

給水管切替土工事計算書

豊崎外連合里道

現 況

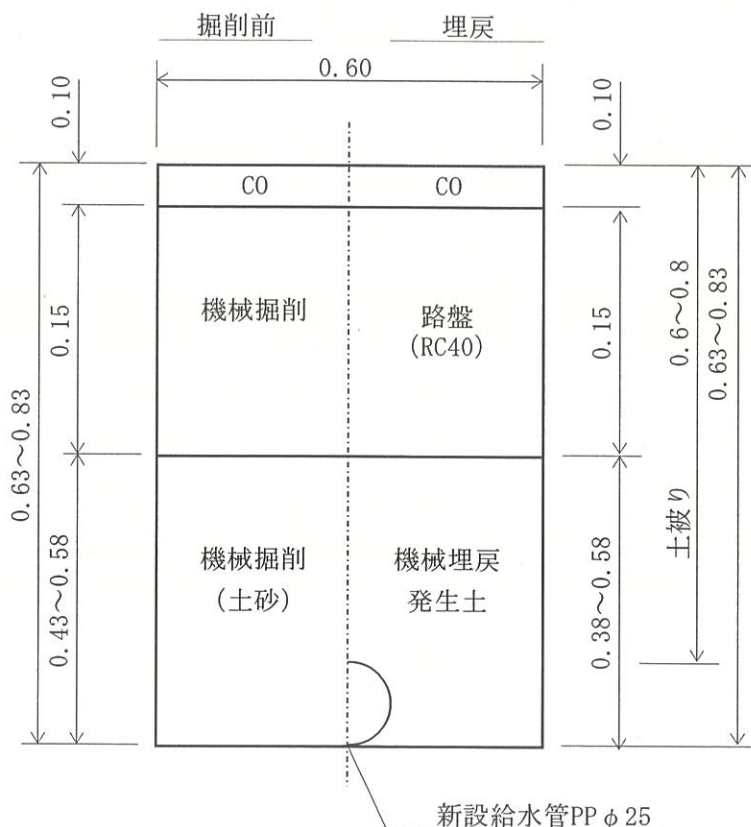
表層CO	10	cm
路盤		cm

復 旧

表層CO	10	cm
路盤	15	cm

新設管土被り 0.6~0.8 m

土工延長	1.30	m
------	------	---



名 称	規 格	計 算 式	数 量
CO舗装版切断工	CO、t=15cm以下	1.30 × 2 + 0.6 = 3.20	3.20 m
バックホウ 舗装版掘削積込	CO BH0.13m3 t=10cm以下	1.30 × 0.60 = 0.78	0.78 m2
機械掘削積込工	BH0.28m3 土砂	0.50 × 0.60 × 0.73 = 0.21 0.80 × 0.60 × 0.53 = 0.25	0.47 m3
Co塊（無筋）運搬費	L=20.0km BH0.28m3 DT2t積、COガラ	0.78 × 0.10 = 0.07	0.07 m3
発生土運搬費	4t積	0.47 - 0.35	0.12 m3
整 地 工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		0.12 m3
管 路 埋 戻 費	BH0.28m3 発生土	0.50 × 0.60 × 0.58 = 0.17 0.80 × 0.60 × 0.38 = 0.18	0.35 m3
下 層 路 盤 工	RC40、t=15cm 1層仕上げ		0.78 m2
コンクリート舗装工	18-8-20 (25) t=10 人力	1.30 × 0.60 × 0.10	0.07 m3
無筋CO処分費	COガラ 処分地区 安房	0.07 × 2.35 = 0.16	0.16 t

給水管切替土工事計算書

ウイングス宅内部

現 況

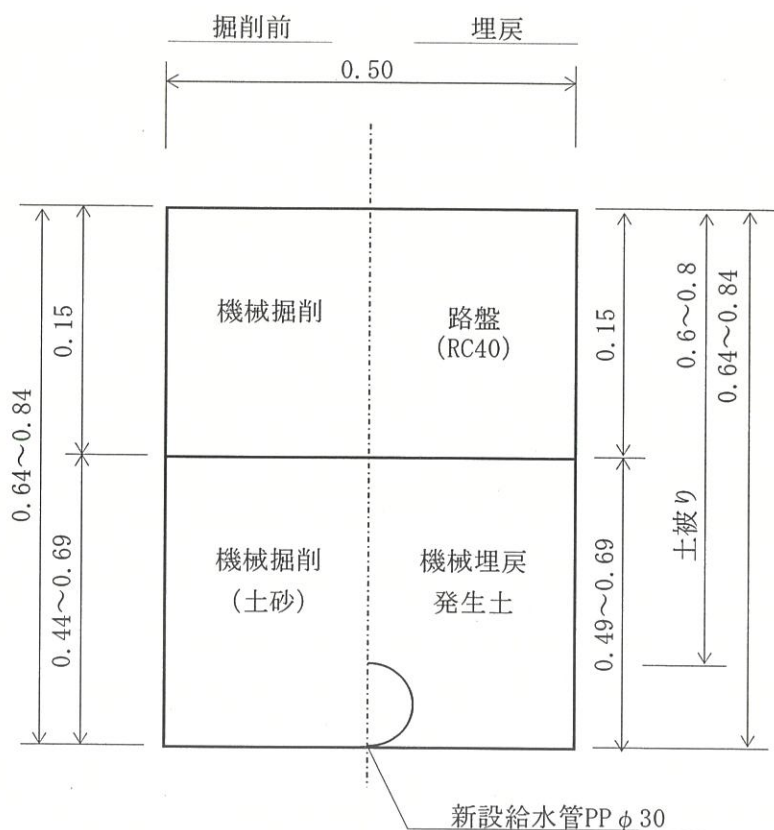
表層Co	cm
路盤	15 cm

復 旧

表層Co	cm
路盤	15 cm

新設管土被り 0.6~0.8 m

土工延長	1.30	m
------	------	---



名 称	規 格	計 算 式	数 量
機械掘削積込工	BH0.28m3 土砂	$0.50 \times 0.50 \times 0.84 = 0.21$ $0.80 \times 0.50 \times 0.64 = 0.25$	0.46 m3
発生土運搬費	4t積	$0.46 - 0.36$	0.10 m3
整 地 工	敷き均し ルーズ 狭小幅員		0.10 m3
管路埋戻費	BH0.28m3 発生土	$0.50 \times 0.50 \times 0.69 = 0.17$ $0.80 \times 0.50 \times 0.49 = 0.19$	0.36 m3
上 層 路 盤 工	RC40、t=15cm 1層仕上げ	1.30×0.50	0.65 m2

4-1 材料数量内訳表

单位

[illegible]

4-2 労務数量内訳表

4-2 労務数量内訳表

[illegible]

4-3 土工数量集計表

4. 仮設管布設工 150A

4-3-1 土工数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
【ストッパー立坑】1基当り数量				
舗装版切断工	As $t \leq 15\text{cm}$	$(1.80 + 1.30) \times 2 =$	6.20	m
舗装版直接掘削積込工	As $0\text{cm} < t \leq 10\text{cm}$	$1.80 \times 1.30 =$	2.34	m ²
機械掘削工	土砂 0.20m ³	舗装厚控除 $1.80 \times 1.30 \times (1.52 - 0.10) =$	3.32	
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 1.80 =$	-0.07	
			3.25	m ³
機械埋戻工	購入山砂 0.20m ³	舗装・路盤厚控除 $1.80 \times 1.30 \times (1.52 - 0.40) =$	2.62	
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 1.80 =$	-0.07	
			2.55	m ³
下層路盤工	RC-40 1層仕上げ $t=20\text{cm}$	$1.80 \times 1.30 =$	2.34	m ²
上層路盤工	RM-30 1層仕上げ $t=15\text{cm}$	$1.80 \times 1.30 =$	2.34	m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度As(13) $t=5\text{cm}$	$1.80 \times 1.30 =$	2.34	m ²
発生土運搬工	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	3.25 $=$	3.25	m ³
Asガラ運搬工	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	$1.80 \times 1.30 \times 0.10 =$	0.23	m ³
Asガラ処分工		2.35t/m^3 $0.23 \times 2.35 =$	0.54	t
軽量鋼矢板建込み工	両側 $L=2.0\text{m}$	$1.80 + 1.30 =$	3.10	m
軽量鋼矢板建込み工	両側 $L=2.0\text{m}$	$1.80 + 1.30 =$	3.10	m
軽量金属支保設置・撤去工	1段	$1.80 + 1.30 =$	3.10	m
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員	3.25 $=$	3.25	m ³
バックホウ掘削積込	山積0.45m ³ As塊	0.23 $=$	0.23	m ³
As塊運搬費	DID区間あり $L=20.0\text{km}$	0.23 $=$	0.23	m ³

4. 仮設管布設工 150A

4-3-2 土工数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
【不断水連絡立坑】1基当り数量				
舗装版切断工	As $t \leq 15\text{cm}$	$(1.30 + 2.96) \times 2$	= 8.52	m
舗装版直接掘削積込工	As $0\text{cm} < t \leq 10\text{cm}$	$1.30 \times 1.27 + 0.80 \times 1.69$	= 3.00	m ²
機械掘削工	土砂 0.20m ³	舗装厚控除 $1.30 \times 1.27 \times (1.72 - 0.05)$ $+ 0.80 \times 1.69 \times (1.61 - 0.10)$	= 4.80	
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 1.30$	= -0.05	
			4.75	m ³
機械埋戻工	購入山砂 0.20m ³	舗装・路盤厚控除 $1.30 \times 1.27 \times (1.72 - 0.40)$ $+ 0.80 \times 1.69 \times (1.61 - 0.40)$	= 3.82	
		既設管体積 $-0.22^2 \times \pi / 4 \times 1.30$	= -0.05	
			3.77	m ³
下層路盤工	RC-40 1層仕上げ $t=20\text{cm}$	$1.30 \times 1.27 + 0.80 \times 1.69$	= 3.00	m ²
上層路盤工	RM-30 1層仕上げ $t=15\text{cm}$	$1.30 \times 1.27 + 0.80 \times 1.69$	= 3.00	m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度As(13) $t=5\text{cm}$	$1.30 \times 1.27 + 0.80 \times 1.69$	= 3.00	m ²
発生土運搬工	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	4.75	= 4.75	m ³
Asガラ運搬工	DID区間なし $L=4.0\text{km}$	$(1.30 \times 1.27 + 0.80 \times 1.69) \times 0.10$	= 0.30	m ³
Asガラ処分工		2.35t/m ³ 0.30×2.35	= 0.71	t
軽量鋼矢板建込み工	両側 $L=2.0\text{m}$	$2.96 + 1.30$	= 4.26	m
軽量鋼矢板建込み工	両側 $L=2.0\text{m}$	$2.96 + 1.30$	= 4.26	m
軽量金属支保設置・撤去工	1段	$2.96 + 1.30$	= 4.26	m
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員	4.75	= 4.75	m ³
バックホウ掘削積込	山積0.45m ³ As塊	0.30	= 0.30	m ³
As塊運搬費	DID区間あり $L=20.0\text{km}$	0.30	= 0.30	m ³

4-3-3 土工数量内訳表

单位

[illegible]

4. 仮設管布設工 150A

4-3-4 土工数量内訳表

1/1

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単位
埋設延長	土被り DP=0.30m 掘削深 H=0.47m	13.50+12.60	= 26.10	m
【撤去】				
舗装版直接掘削積込工	As 0cm<t≤10cm	0.30×26.10	= 7.83	m2
機械掘削工	発生材 0.20m3	舗装厚控除 0.30×26.10×0.42	= 3.29	
		既設管体積 -0.17 ² ×π/4×26.10	= -0.59	
			2.70	m3
機械埋戻工	購入山砂 0.20m3	0.3×0.07×26.10		
			0.55	m3
下層路盤工	RC-40 1層仕上げ t=20cm	0.30×26.10	= 7.83	m2
上層路盤工	RM-30 1層仕上げ t=15cm	0.30×26.10	= 7.83	m2
アスファルト舗装工	再生密粒度As(13) t=5cm	0.30×26.10	= 7.83	m2
発生土運搬工	DID区間なし L=4.0km	2.70	= 2.70	m3
Asガラ運搬工	DID区間なし L=4.0km	0.30×26.10×0.05	= 0.39	m3
Asガラ処分工		2.35t/m3		
		0.39×2.35	= 0.92	t
整地工	敷き均し ルーズ 狭小幅員	2.70	= 2.70	m3
バックホウ掘削積込	山積0.45m3			
	As塊	0.39	= 0.39	m3
As塊運搬費	DID区間あり L=20.0km	0.39	= 0.39	m3

5-1 材料数量内訳表

1/1

[illegible]

5-2 労務数量内訳表

[illegible]

5. 仮給水切替工 φ25、φ30

5-3 土工数量集計表

工 種	規 格 ・ 形 状	仮給水		数 量	計 上
		布設	撤去		
舗装版切断工	As t≤15cm	7.20	—	7.20	7 m
舗装版直接掘削積込工	As 0cm<t≤10cm	1.08	1.08	2.16	2 m ²
機械掘削工	路盤 0.20m ³	0.26	0.31	0.57	1 m ³
機械埋戻工	発生材 0.20m ³	0.31	—	0.31	0.3 m ³
下層路盤工	RC-40 1層仕上げ t=14cm	—	1.08	1.08	1 m ²
上層路盤工	RM-30 1層仕上げ t=15cm	—	1.08	1.08	1 m ²
アスファルト舗装工	再生密粒度As(13) t=5cm	1.08	1.08	2.16	2 m ²
Asガラ運搬工	DID区間なし L=4.0km	0.11	0.05	0.16	0.2 m ³
Asガラ処分工		0.26	0.12	0.38	0.4 t
バックホウ掘削積込	山積0.45m ³ As塊	1.08	0.05	1.13	0.2 m ³
As塊運搬費	DID区間あり L=20.0km	1.08	0.05	1.13	0.2 m ³

5-3-1 土工数量内訳表

1/1

[illegible]

5-3-2 土工数量内訳表

1/1

[illegible]

6-1 路面本復旧数量内訳表

1/1

[illegible]

7. 処分費

数量集計表

名 称	水管橋架設	布設替	給水	仮設管	仮給水管	路面本復旧	合 計
Asガラ	—	1.46	0.53	5	0.38	18.54	25.91 t
DIP φ200	—	4.00	—	—	—	—	4.00 m
	4.00m × 0.028t/m = 0.11t						0.11 t
SGP200A	1.80	6.25	—	—	—	—	8.05 m
	8.05m × 0.030t/m = 0.24t						0.24 t
撤去管重量	0.11+0.24=						0.35 t

8. 技術管理費

8-1 技術管理費数量内訳表

1/1

[illegible]

9. 仮設材運搬費

重量集計表

単位：t

名 称	規 格		往 路	復 路
軽量鋼矢板	Ⅱ型 L=2.0m	延長15.0m分	3.60	3.60
アルミ腹起し		延長15.0m分	0.30	0.30
水圧サポート		延長15.0m分	0.24	0.24
合計			4.14	4.14

10-1 積上げ安全費数量内訳表

1/1

[illegible]

(1) 不稼働日 (雨休率0.77) 令和7年度

(1) 不稼働日 (雨休率0.77) 令和7年度

A	実工期の算定	2 日	
K	実工期の加算	11 日	
L	不稼働日	10 日	※雨天率0.77
M	工事期間計 A+K+L	23 日	
N	準備期間	115 日	SUS管の製作日数含む
O	自然転圧期間	30 日	
P	後片付け期間	15 日	15日以内を標準とする
Q	調整期間	日	他工事等、競合によるもの
	小計	183 日	
R	端数調整	7 日	10日単位にするため
	工事日数 (M+R)	190 日	

■交通誘導員の算定

工種	算定 人員	昼間作業時		夜間作業時	
		日数	人数	日数	人数
S 実工期の算定	-	2	4		
B 架設工	2	4	8		
C 不斷水作業	2	2	4		
D 路面復旧	2	1	2		
E 給水切替	2	1	2		
F 仮設配管（布設）	2	3	6		
G 仮設配管（撤去）	2	1	2		
H					
I					
J					
T 交通誘導員必要人員	上記計	28	人		人
U 交代要員（T×0.20）	20%		人		人
	計（T+U）	28	人		人

■借用費の算定

V	借用期間	$(M+0) = 23$
W	借地月数	$(V) \quad 23.01 \text{ 日} \div 30 \text{ 日/月} = \text{ヵ月}$
X	借地単価	$\text{円/}\text{m}^2 \quad \text{事務所にて単価設定}$
Y	借地面積	$\text{m}^2 \quad (\text{山砂, 掘削土砂等置き場として})$
計算式		$(W \times X) \times Y = \text{円}$

↑仮設レンタル日数

施工年度	令和7年度
工事名	市道4051号線水管橋架設替工事

直接工事費	円	条件	標準的な工事	主要材料納入期間付加
-------	---	----	--------	------------

S. 交通誘導員の算定

算定人数	昼間	夜間
2	1. 16	
2		
2		
2		
2		
2		
2		
S. 計	2	

端数切上	2
------	---

人力：市街地等で交通規制又は地下埋設物の関係で機械掘削ができない場合

工種	種別	標準	数量	日進量	日数	端数切上
B 架設工		0.45	m/日	1.8	0.45	4.00
C 不斷水作業		2	箇所/日	4	2	2.00
D 路面復旧	本復旧	200	m ² /日	96	200	0.48
E 給水切替	開削	2	箇所/日	2	2	1.00
F 仮設配管 (布設)	開削	20	m/日	30.30	20	1.52
G 仮設配管 (撤去)	開削	30	m/日	30.30	30	1.01
L 路面復旧	自然転圧期間					
K. 実工期の加算						
					計	11